

山麓探偵団通信

2月号

真冬の風物詩である、ヤドリギに集まるキレンジヤク、近年はそれを撮る大勢のカメラマンの姿もまた、この季節ならではの湖畔風景のひとつになりました。カメラマンたちも、キレンジヤク同様に撮られている意識や身構えがないので、逆に面白い被写体となっていると思います。

さて、今年の探偵団は、二月十二日(木)の雪上レストランの開店をもって、スタートしました。幸い、一月下旬から二月に入って積雪があり、雪のテールとベンチに十四名が着席、ペンションまでもさんの出張ランチを楽しみました。

当日は、ホットワインで乾杯後、ミネストローネ、きのこ黒米リゾット、富士桜ポークのバルサミコソース、チーズフォンデュとつづき、デザートはチョコフォンデュとコーヒー、なんとも贅沢なメニューでした。数日間の下準備をされたまりもさん、ほんとうに「こちそうさまでした！」

目の前に裾野を広げた富士山、そして眼下に光る鏡のような山中湖の湖面、背後に連なる皆形山、大平山の稜線と、その斜面にひびく老若男女の笑い声が、世の中に漂う危機感をしばし忘れさせてくれました。



食後のソリ遊びもまた、愉快なひとときで、久々に身体が伸びたように感じます。活動終了後、伊藤浩美カメラマンを交えて、今後の探偵団の企画を練りました。

週末は、やはり交通や山麓スポットの混雑を免れないため、また团长さんのお仕事の合間をぬってお願いするため、探偵団活動は基本的に土曜日はウイークデイに催行することをご了承ください。



<胃袋も心も満足の日！>

★ 哀しいお知らせ

探偵団の若手団員で、何度もみなさんと活動を共にされました、山中湖村の高村重規 たかむら(しげき)くんが、一月十五日に、急性肺炎のため急逝されました。享年四十六歳という、まだまだ人生途上の青年であり、将来の夢も多くあったと思います。二十代の数年間を東京で過ごしましたが、

その後はずっと生まれ育った山中湖村で暮らし、探偵団には何度も参加して、故郷の自然を味わう大事な仲間でした。

彼の冥福を祈ると共に、長い間応援して下さったみなさんに、心より感謝を申し上げます。

◇ 第238回 探偵団活動「一案内」 〈表富士の初春を〉

みんなでスノウシュー

映像カメラマンの伊藤浩美氏を団長に、徐々に暖かくなる中での山麓の雪を楽しみましょう。

・活動日 三月十二日(木)

・集合 午前9時30分 山中湖

旭日丘セブンイレブンのと

なりの駐車場

・参加費 1800円

・持ち物 昼食・防寒着・マイカ

ップ・雨具・スノウシュー

(貸与可)

~~~~~

\*問い合わせ・申し込みは三日前までに、メールか電話でお願いします。

発行 山麓探偵団 事務局

山梨県山中湖村平野 一六九八

電話 〇五五五・六五・七〇二三